

中学生海外派遣団

ブルネイ・ダルサラーム国を訪問

異文化を理解し、国際的な視野を広げるとともに、高浜市や日本のよさを見つめ直すことを目的に実施している中学生海外派遣。今年8月16日～23日に、高中生7人・南中生3人がブルネイ・ダルサラーム国を訪問しました。

ブルネイは、人口約40万人、東南アジアのボルネオ島北部に位置しているイスラム教国。高浜市から三州瓦を輸出した縁から、愛・地球博（平成17年開催）の際にフレンドシップ国となりました。

市では平成20年度から、毎年、中学生をブルネイに派遣しており、今年度で11年目を迎えます。生徒たちは三州瓦が使われている王宮、モスク、熱帯雨林や水上集落を見学したほか、学校での授業体験などとおして、現地生徒との交流を深めました。また、セレモニーでは、「ソーラン節」



を舞い、「ともに」「世界に一つだけの花」「未来へ」などの合唱を披露するなど、たがいの文化を紹介しました。



9月27日には、「帰国報告会」

で体験談や今後の抱負などを発表しました。この貴重な経験は、かならず成長の糧となるでしょう。



派遣団参加者の感想

★神谷菜桜さん（高浜中学校）

コミュニケーションの大切さ、挑戦する大切さを学びました。最初は不安だったけど、勇気をもって自分から話しかけると、みんなと打ち解けることができました。そして、私が挑戦できるのは、周りの人たちが温かく見守って、支えてくれているからだに気付くことができました。これからは、周りの人たちへの感謝を忘れずに過ごしていきたいです。

★浅岡真那さん（南中学校）

ブルネイに行って人の温かさを感じることができました。私の慣れない英語にも一度も嫌な顔することなく必死に聞いてくれて本当に優しいと思いました。本当の娘のように接してくれたホストファミリー、そしてこれまでずっと応援してくれていた両親には感謝しかありません。学んだことをこれからの生活に活かして、私がさらに成長した姿を見せたいです。

問合せ先 [いきいき](#) 学校経営グループ ☎52-1111（内線345）

CAMERA REPORT

9/1 (土) 第37回西三河地域子ども会球技大会

西三河地域子ども会育成連絡協議会主催の球技大会（ドッジボール）が安城市体育館で行われ、高浜市からはブラックサンダー（男子・高浜地区）、ヤングドーナツ（女子・高浜地区）が参加し、熱戦を繰り広げました。

自ら練習回数を増やすなど、子どもたちの前向きに取り組む姿勢が見られ、仲間とともに戦うスポーツの醍醐味を感じているようでした。



9/16 (日) 高取まちづくり協議会 設立10周年記念事業

高取まちづくり協議会の10周年を記念して、高取公民館、高取小学校体育館の2会場で、スポーツ吹き矢体験や、豆つかみゲーム、チアダンスに楽器演奏などの催しが開催されました。

地域の防犯力・防災力の強化や、地域交流などの取組みを行なっていますので、皆さんもぜひ参加してみてください。



カメラ



レポート